

現在、策定に取り組んでいます

いたばし福祉の森2026-2030 (第五次板橋区地域福祉活動計画)

板橋区地域福祉活動計画（以下、「活動計画」といいます。）は、板橋区社会福祉協議会（以下、「いたばし社協」といいます。）が、住民や地域で社会福祉に関する活動を行う方、社会福祉を目的とする事業を経営する方に呼びかけて、相互に協力して策定する地域福祉の推進を目的とした民間の活動・行動計画です。

この活動計画は、誰もが安心して暮らすことができるよう、地域での支え合いの仕組みを作り、地域課題を幅広く取り上げ、その課題に住民や専門職などがどのように関わり解決していくか、また、いたばし社協がそれをどう支援・応援していくかをまとめ、地域福祉活動を体系的・計画的に実践・推進することを目的としています。

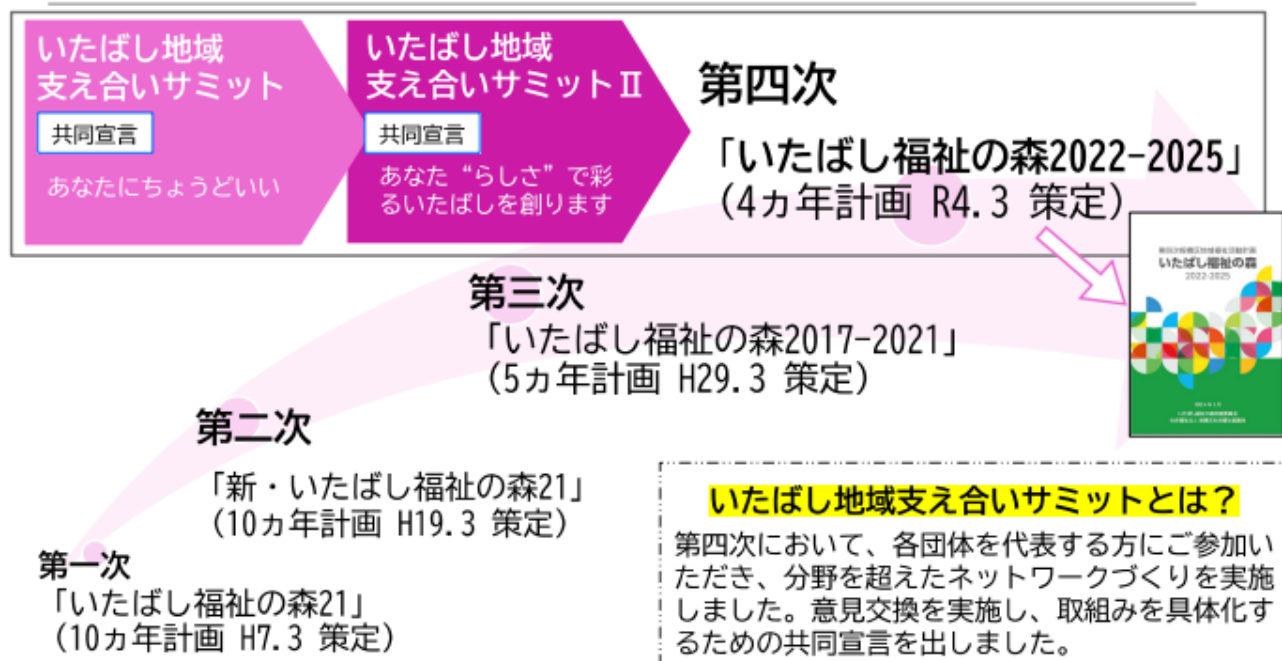
この計画は、社協が住民や関係機関に呼びかけ、相互に協力して策定する、「地域福祉の推進」を目的とした民間の活動・行動計画です。

板橋区が策定する「板橋区地域保健福祉計画」と一体的・相互補完的な役割を担います。



両計画が一体となって、誰もが安心して暮らすことができるまちづくりを進めます

板橋区における 地域福祉活動計画の沿革



第五次板橋区地域福祉活動計画 策定の流れ

いたばし福祉の森2022-2025 取組み評価

いたばし福祉でまちづくり アンケート調査

令和7年 7月～8月
実施

ちいきのための お話し会

令和7年 8月～9月
全4回開催

集計・分析

いたばし地域支え合いサミットⅢ

令和7年 11月18日(火) いたばし社会福祉大会内

課題の整理

計画の骨子の検討

策定



2026.3月頃 予定